

AAINews

APPROPRIATE AGRICULTURE INTERNATIONAL CO., LTD
国際耕種株式会社
 〒194-0013 東京都町田市原町田 1-2-3 アーペイン平本 403
 TEL/FAX: 042-725-6250 Email: aai@sk9.so-net.ne.jp

3年ぶりのハラレで考えたこと

1995年1月に初めてハラレ（ジンバブエ）に行ってから、今回3年ぶりにまた行く機会があった。今回の訪問で一番強く感じたのは物価が非常に高くなったことで、3年前と比べて（ジンバブエ\$ベースで）2倍以上になっているようだ。行く直前にも新聞報道などで、「首都ハラレで食糧などの物価急騰に抗議して、数千人が暴動」、というニュースが流れた。特に、昨年後半からジンバブエ\$がUS\$に対して急落したことが理由で、食料品や日用品の値段が急騰したようである。3年前の為替レートや、いくつかの物の値段の資料が手元にあったので今回と比較して紹介する。

項 目	1995年1月		1998年4月	
為替レート	1US\$=100円=8 Z\$ (1 Z\$=12.5円)		1US\$=130円=15 Z\$ (1 Z\$=9円)	
ホテル代 (4~5 Stars)	500~800 Z\$ (6,250~10,000円)		—	
ホテル代 (3 Stars)	—		780 Z\$ (6,800円)	
ホテル代 (地方都市)	250 Z\$ (3,125円)		470 Z\$ (4,100円)	
FAX (A4 1枚、日本へ)	30 Z\$ (375円)		65 Z\$ (565円)	
ワイン (南ア産中級品、720ml)	30~60 Z\$ (375~750円)		60~120 Z\$ (500~1,100円)	
食事 (Chinese Restaurant)	50~70 Z\$ (625~875円)		100~120 Z\$ (870~1,050円)	
食事 (ハンバーガー 1個)	7~10 Z\$ (90~130円)		20~25 Z\$ (175~220円)	

蛇足になるが、ジンバブエでいつもいいなと思うのは、ビンのリサイクル（デポジット）制度で、例えばビンビールの場合、1本約7Z\$（350ml）だが、空きビンを持っていくと1.3Z\$返してくれる。売値の約20%がビン代（デポジット）である。トラックやタクシーのドライバーは、常にコーラのビンを足元にかけている。ただ最近、アルミ缶のコーラやビールが出回ってきており、気になるところである。

現在ジンバブエでは、都市部30%、農村部70%、とされている人口比率が、いずれ近いうちに逆転するだろうといわれている。日本や他の先進国でもそうであったように、今世界中の途上国で起こっている都市部への人口流入（Urbanization）がここでも問題になってきている。ハラレの治安が以前より悪くなってきているのは、それと関係があるだろう。華やかな暮らしにあこがれて都会に出てきたものの、現実はその甘いものではなく、職にもあぶれてしだいに転落していく者もいる。自転車が欲しいために人を殺してしまう、と聞いた。拳銃欲しさに警官を襲う、日本の中学生とは違った別の「心のすさみ」がここにはある。

いうまでもなく、都市問題と農村問題は表裏一体のものである。都市部への過剰な人口集中によって都市環境が悪化し、またその結果として農村部が過疎によって疲弊し、農村社会や自然環境が破壊される前に、我々は何ができるのだろうか？
 （ハラレにて：湖東）



「大都会」ハラレのビル群



「ハット」と呼ばれる農村部の住居